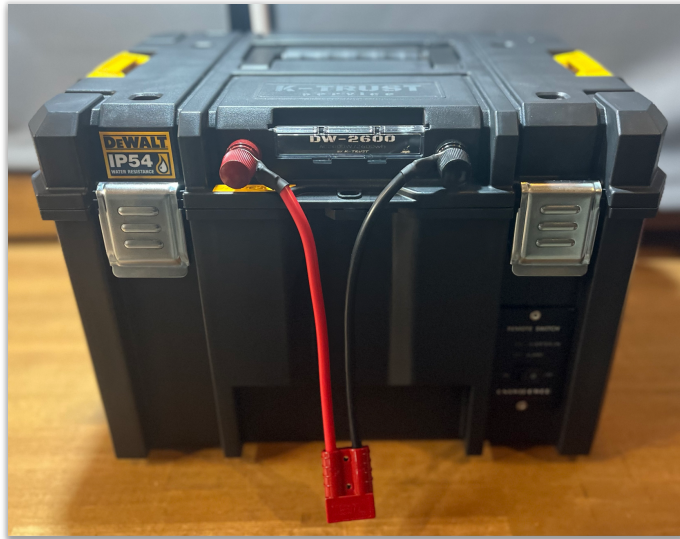


DW2600

ポータブルサブバッテリーシステム

取扱説明書



このたびは、『ポータブル蓄電システム DW2600』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書の注意事項及び使い方をお読みいただき正しくお使いください。

安全に関する重要注意事項

警告

人身傷害につながる潜在的な危険性があることを示しています

危険

本体または他の設備の破損につながる条件または行動を示しています

注意

本体または他の設備にとって安全及び適切な手順または機能を示しています

警告

- ・本製品を水に浸したり、雨の中で使用しないで下さい。ショート、感電または火災の危険を起こす可能性があります。
- ・本製品を火の隣に置いたり、加熱しないで下さい。本体に損傷を与え、バッテリーの発火を起こす可能性があります。
- ・ACまたはDC出力を過負荷にしないで下さい。ご使用前に、出力ポート及びデバイスの仕様を確認して下さい。
- ・本製品を廃棄する時は各自治体のリサイクル及び環境規則に従って下さい。
- ・感電を防ぐため、デバイスが接続されていない時は、出力ポートをオフして下さい。
- ・本製品を分解または改造しないで下さい。本体に損傷を与える可能性があります。改造する場合は自己責任にて行って下さい。
- ・本製品を幼児の手が届かない所に置いて下さい。
- ・本製品を直射日光の当たる場所や高温の場所に置かないで下さい。誤作動や構造物の劣化を起こす可能性があります。
- ・本製品を強い静電界、強い磁界及び放射線にさらされない様にして下さい。
- ・使用する前に本体を確認して下さい。異臭や高熱、歪み、または他の以上がある場合、使用を停止して下さい。

危険

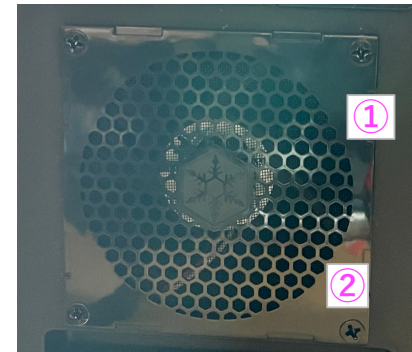
- ・バッテリーモニターの警告音や、インバーターの赤点灯、警告音があった場合はすぐに使用を中止し問題を取り除いて下さい。

安全に関する重要注意事項

注意

- ・充電時間を短縮するためには、充電中にインバーターの電源をオフにする事をお勧めします。
- ・長期間保管する場合はバッテリーの劣化を防ぐために80%程充電した状態で保管して下さい。
特にバッテリー残量がゼロに近い状態での長期保管は著しくバッテリーの劣化に繋がります。
- ・本製品に内蔵されているリン酸鉄リチウムイオンバッテリーは-1度以下になると充電が出来なくなります。
その場合は本製品を暖かい場所で温めるなどして-1度以上にしてから充電して下さい。
- ・高いサージ電流が必要とする機器は定格電力を超えていなくても起動しない場合があります。
- ・本製品に強い衝撃を与えないで下さい。内部に重大な損傷が生じる事があります。
- ・本製品はスマートBMSを搭載しており専用アプリにてバッテリーの状況をモニター及び管理ができます。
iOSとAndroidに対応している様ですがAndroidの場合は使用デバイスにより動作するものとしないので
Androidの場合はサポート出来かねます。予めご了承ください。

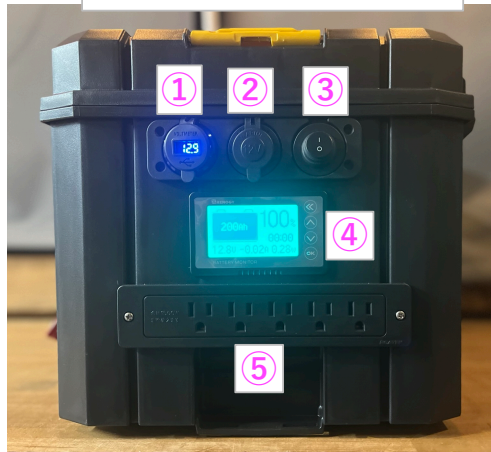
冷却ファン



① 冷却ファン

- ・設定温度に達するとファンが作動します

- ・シガー&USB出力
- ・バッテリーモニター
- ・100Vコンセント



① USB-A & USB-Cポート USB-A(18W/3A)Type-C(PD対応最大36W)

② シガーソケットポート (最大120W)

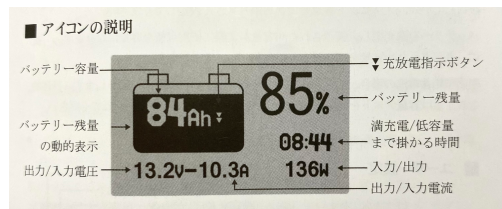
③ スイッチ (①、②用)

④ RENOGYバッテリーモニター

・バッテリーの状況を確認することが出来ます。

※下記表参照

※設定方法は別紙メーカー説明書をご覧ください。



⑤ 100V出力コンセント

※合計出力1500Wまで

M8ターミナル端子12V (最大50A)



① M8ターミナル端子プラス (赤)

② M8ターミナル端子マイナス (黒)

・ リチウムイオンバッテリーの入出力端子 (12V) になります。

・ 充電する場合は付属の専用コネクタ (赤色) 端子を接続し充電して下さい。

・ 走行充電器を使用する場合は専用コネクタ (赤色) を使用して下さい。

※走行充電とAC充電は同時に出来ません。

・ M8ターミナル端子に接続する場合はしっかり締め込んだ状態で使用して下さい。

緩んだ状態での使用は端子部分が発熱し発火の恐れがあります。

AC-DCインバータスイッチ

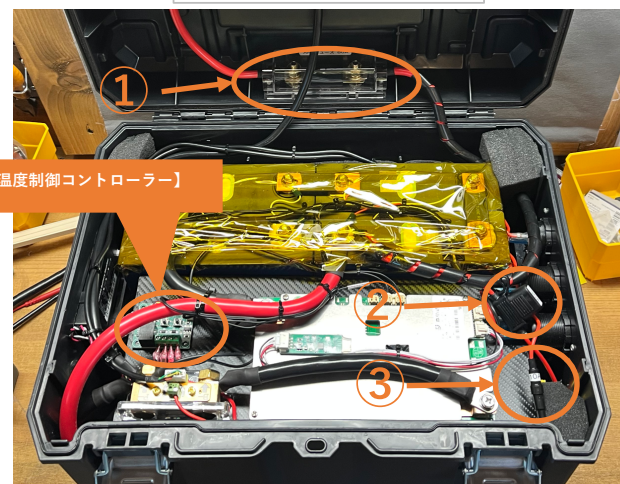


① AC-DCインバータスイッチ

- ・AC100Vを使用する時にONにするとインジゲーターが青に点灯し、100Vコンセントから100Vが使用できます。
- ・ブザーが1回"ビッ"となり、インジゲーターが青点灯、赤消灯してから使用する電気機器をコンセントに挿して下さい。
- ・使用しない時はスイッチをオフにする事をお勧めいたします。
- ・インジゲーター赤点滅回数、ブザーの回数によってインバーターの状態をご確認下さい。※下記表参照

入力低電圧保護	赤い点滅 2 回、ブザー鳴る 2 回
入力高圧保護	赤い点滅 3 回、ブザー鳴る 3 回
入力過負荷保護	赤い点滅 4 回、ブザー鳴る 4 回
温度保護	赤い点滅 5 回、ブザー鳴る 5 回

12V系ヒューズ位置



① M8ターミナル端子用ヒューズブレーカー (60A)

- ・ヒューズが切れた場合は新品に交換してください。

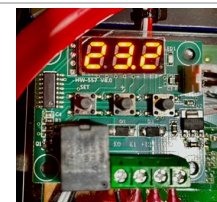
② 12V系メインヒューズ (10A)

- ・ヒューズが切れた場合は新品に交換して下さい。

③ シガーソケット、USB用ヒューズ (5A)

- ・ヒューズが切れた場合は新品に交換して下さい。

温度制御コントローラー



① 冷却ファン用温度制御コントローラー

- ・冷却ファンを制御する為のコントローラーです。
- ・初期設定は30度プラス2度以上になると冷却ファンが作動し、30度以下になると停止します。
- ・設定は任意で変更可能です。

AC100V充電器



100V LiFePo4専用充電器20A

- ・リン酸鉄リチウムバッテリー専用100V入力充電器になります。
- ・使用する場合は専用コネクタと接続し、100Vコンセントに差し込むと充電が開始されます。

RENOGY 走行充電器 50A

【ソーラーパネル接続用 MC4コネクタ】
ソーラーパネルから充電する際にこちらのコネクタに接続してください。
※接続パネルの仕様についてはRENOGYの説明書をご覧ください。



【サブバッテリー側コネクタ】
本体の赤色コネクタとこちらのコネクタを接続してください。

【メインバッテリー側ANLヒューズ80A】
ヒューズが切れた場合は新品に交換してください。

【メインバッテリー接続用端子】
メインバッテリーのプラスに赤、マイナスに黒を接続して下さい。

- ・こちらを使用する事で車両からの充電が可能になります。
- ・専用ケーブルをメインバッテリーに接続して下さい。

※ケーブルを通す際はANLヒューズから端子を外して配線して下さい。

また、メインバッテリーへの接続は一番最後に行なってください。

- ・車両との接続は多少の専門知識が必要ですので自信のない方はカーショップなどでしていただく事をお勧め致します。

スマートBMSアプリダウンロード方法

本製品はスマートBMSを搭載しており、スマホ（iOS）アプリBluetooth接続でバッテリーの状況をモニター、管理する事が出来ます。

その為にまず"APP Store"から"XiaoxiangBMS"のアプリをダウンロードして下さい。 ※記参照

※アプリは無料でダウンロード出来、モニターする事が出来ます。設定管理画面を開くには800円ほどの課金が必要になります。

BMS

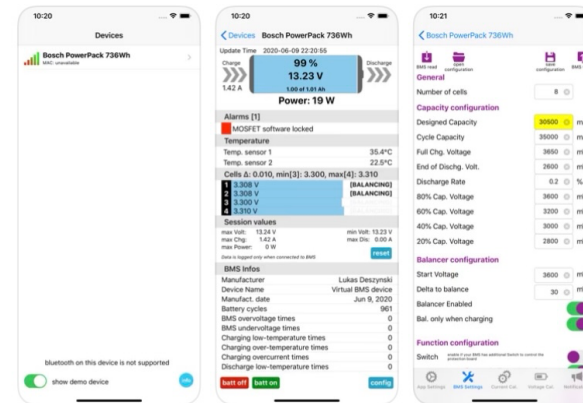
キャンセル



Xiaoxiang BMS

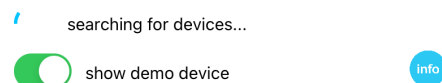
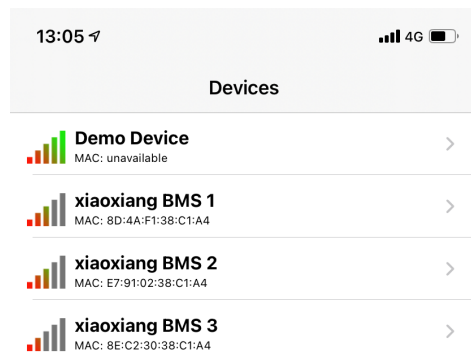
仕事効率化

開く

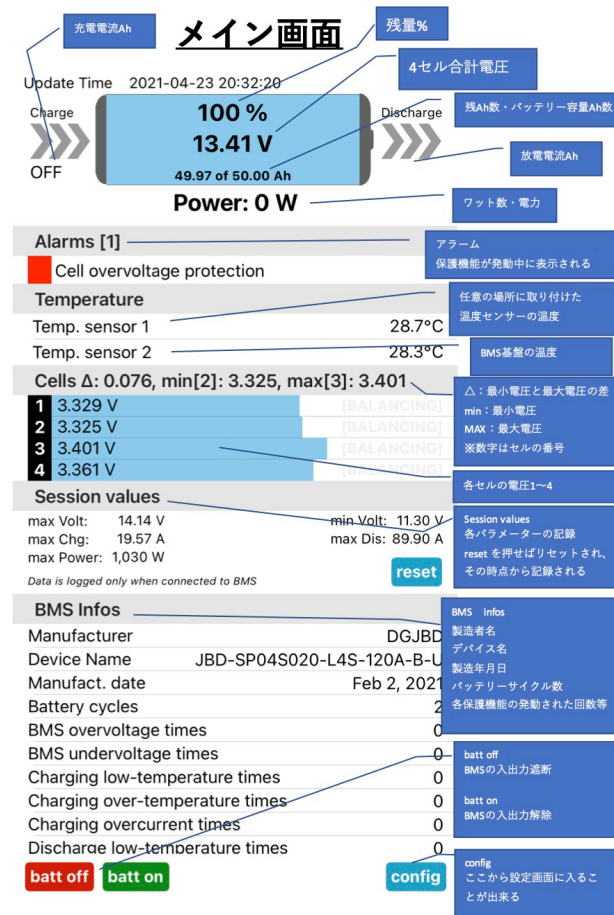


スマートBMSアプリの操作

ダウンロードしたアプリを開くと下記の様な画面が表示されます。
近くに本製品があれば下記の様に自動で検出され、接続したいBMSを選択できます。
接続したいBMSをタップすると、メイン画面が表示されます。※次頁参照



スマートBMSメイン画面の説明



スマートBMSアプリ設定画面1

設定画面 1

General

Number of cells

Capacity configuration

Total battery Capacity mAh

Total cycle Capacity mAh

Cell full Voltage mV

Cell minimal Voltage mV

Cell Self-Discharge Rate %

Cell 80% Cap. Voltage mV

Cell 60% Cap. Voltage mV

Cell 40% Cap. Voltage mV

Cell 20% Cap. Voltage mV

Balancer configuration

Start Voltage mV

Delta to balance mV

Balancer Enabled ☒

Bal. only when charging ☐

Function configuration

Switch ☐

Load Detect ☐

LED Enabled ☐

LED Cap. ☐

PIN / BMS Name

BMS Name

PIN protect ☐

Barcode

Annotations:

- システムのセル数
- バッテリーの容量 50Ahなら50000m Ah
- バッテリーを実際に使用する容量。この容量を充放電する事で1サイクルとなる ※8割に設定して下さい
- 満充電とするセル電圧。
- 放電終止電圧。
- 自己放電率 (バッテリーのスペックから)
- 最初の起動時や各設定を変更した時に、その時の電圧から推測したバッテリー容量の設定。一度満充電し100%まで行くと積算電量計により使用電力を積算して残量を表示させる
- バランス機能を開始させる電圧
- 各セルの最大電圧と最小電圧差がいくらになったらバランスを動作させるか？
- バランスの有効、無効
- 充電時のみバランスを動作させる場合はONにする
- 追加スイッチやLEDのON/OFFなど。こちらのBMSでは使いません。

Buttons: BMS read, open configuration, save configuration, BMS write

※実際の設定値とは異なります

スマートBMSアプリ設定画面2

設定画面 2

Protections

Protection	Trigger Value	Release Value	Delay [s]
Cell over voltage	3600 mV	3400 mV	2
Cell under voltage	2500 mV	3000 mV	2
Batt over voltage	14600 mV	14000 mV	2
Batt under volt.	10500 mV	12000 mV	2
Charge over curr.	50000 mA	32 s	10
Discharge over curr.	120000 mA	32 s	10
Charge over temp	65 °C	55 °C	2
Charge under temp	0 °C	5 °C	2
Discharge over temp	75 °C	70 °C	2
Discharge under temp	-10 °C	0 °C	2

NTC settings

NTC1 ☒ NTC2 ☒ NTC3 ☐ NTC4 ☐ NTC5 ☐ NTC6 ☐ NTC7 ☐ NTC8 ☐

Buttons: App Settings, BMS Settings, Current Cal., Voltage Cal., Notifications

※実際の設定値とは異なります

仕様

概要	
寸法	440×330×302mm
重量	26kg ※AC、走行充電器含まず
動作温度	充電時：-1～65℃/放電時：-10～70℃
バッテリー	
タイプ	リン酸鉄リチウムイオンバッテリー
電圧	12.8V
容量	230Ah/2944Wh
サイクル寿命	DOD80%使用時 4000サイクル
入力	
アンダーソンコネクター	最大入力（赤色50A）
出力	
ACコンセント	100VAC±5%
	50Hz/60Hz切替式
	定格2000W・最大瞬間4000W
	純正弦波
USB-Aポート2口	USB-A(18W/3A)Type-C(PD対応最大36W)
シガーポート1口	12V出力(シガーソケット1口120Wまで)
M8ターミナル端子	許容電流50A

ご不明な点等ございましたら下記までご連絡ください。

（お問い合わせ先）

ソラノテック株式会社

原田 誉典

999-3515

山形県西村山郡河北町谷地荒町東2丁目20-14

TEL 080-6017-9950

URL <https://takatiblog.com>

(受付：9時～19時)